

2024年3月23日

日本社会教育学会 会員自主企画
学校部活動のオルタナティブとしてのボーイスカウトと青少年赤十字の可能性
第3回研究会のご案内

本研究会は、ボーイスカウトや青少年赤十字に代表される子どもの社会教育団体が学校部活動のオルタナティブとなる可能性について、学会内外から話題提供者を招き、実践者も交えてディスカッションすることを目的としています。2021年から中学校の部活動を段階的に地域へ移行する施策が進められているところですが、スポーツクラブ・民間事業者への移行だけで、子どもの多様で豊かな経験機会を確保できるでしょうか。

第3回は、これまでにおこなった研究会の総括と展望についてまとめる回とします。第1回、第2回の振り返り、ここまでに増えてきた具体的なことがらを踏まえ、そのうえで、全体で意見交換したいと思いますので、これまでの参加者の方だけでなく、今回はじめての方でもぜひご参加ください。

※「会員自主企画助成」は、「会員相互の研究交流の促進と学会における研究活動の活性化」を目的として、3人以上の会員によって構成されるグループが、自主企画（シンポジウム、研究会、ワークショップなど学会員にひらかれた学習・研究活動）を実施するものです。本企画は、「1回に限定せず、オンラインなどを使用して複数回実施」という条件を頂き、全3回の実施を予定しています。

（日 時）2024年3月29日（金）19時30分～21時00分

（場 所）オンライン

（参加申込）3月28日（木）までに、申込みフォームから送信してください。

参加のための情報を当日までにお送りします。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScEK0BJZab98UbuIBe4oAiz04tvEdSrRSpZC2EqGb1vsXg6xQ/viewform>



（企画者） 松岡 悠和（京都府立大学大学院） 高橋 健（北海道日高高等学校）
鎌田 宜佑（九州大学大学院） 圓入 智仁（中村学園大学）

本件に関する問合せ先 mtokyo[at]gmail.com（松岡）